



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 2日 月曜日	試合コード	24
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	CHN	19	前半	32
7-16				
後半				
12-16				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
—				
7m c	—			
—	—			
China	—	Sweden		

戦況	見出し	SWEが大差でCHNを破り予選2勝目をあげる
	前半	CHNのスローオフで前半30分の開始。CHNはPVシュートから7mTを獲得して先取点をあげる。SWEも速いパスワークからCHNのDFをゆさぶり、PVシュートを決めて同点。お互いBPのロングで加点し、8分CHN4-3SWEと互角の立ち上がりとなる。CHNのDFはSWE-19のPVプレーに翻弄され、続けざまにCP2人が退場し、7mTで4-4の同点に追いつく。12分を過ぎて、5-5の同点。16分にSWEが連続速攻を決めて、CHN6-8SWEとなりゲームが動き始める。18分には退場者が出て、1人少ない状態からパススチールに成功し3点リードになる。21分15秒にSWEは7mTを確実に決めてリードを4点に開き、さらに速攻で無人のゴールに決めて5点差にする。SWEのDFが積極的になり、CHNは決定的なシュートチャンスをつくれずパッシブプレーが連続する。24分44秒に、CHN7-13SWEとリードが広がったところでSWEがタイムアウトを申請する。残り4分を切って、SWEのGKが7mTを阻止してSWE7点のリード。その後も加点したSWEが16-7の9点リードで折り返す。
後半	SWEのスローオフで後半30分の開始。開始早々にSWE-25が豪快にロングシュートを決めて、10点差にする。速攻、25のロングシュートで、2分過ぎには19-7となり一方的な展開になる。SWEのCPが退場となる7mTを決めるも、SWEはPVシュート、7mTで連続して得点し21-8と差は縮まらない。SWEの堅いDFを崩せないCHNは、11分に14がロングシュート、30がPVシュートを決めてSWE23-11CHNとする。SWEもロングシュート、CHNは7mTを決めて、16分を過ぎてSWE26-12CHNとリードが更に広がる。20分を過ぎても攻撃の手を緩めないSWEは、速攻で15点差をつける。24分38秒SWE30-15CHNとなったところで、SWEがタイムアウトを申請する。終盤CHN-3のRWシュート、11のLWシュートで粘るが、SWE-25のカットインで返され、32-19の13点差で終了。	



戦況作成者	中野 靖士
-------	-------